

政策形成能力向上研修Ⅰ

【合同研修】

～ 政策形成の基礎を学ぶ ～

目的	政策形成の基礎知識を学ぶとともに、政策形成のプロセスを実践的に体験し、もって創造的な政策形成能力を習得する。		
内容	(1) 政策形成の基礎知識と概念：政策とはなにか、政策のサイクルについて (2) 行政課題の現状分析について：課題とはなにか、行政課題を取りまくステークホルダー、課題の広がりなどの分析手法など (3) 政策形成に有効な手法について：効果、時間、関係者など広がりなどでの幅広手法の紹介 (4) 政策立案演習について：事例を参考にして、ただ演習するだけでなく、実務で使えるヒント、ポイントを例示		
実施年月日	令和4年 8月 4日(木)～5日(金)	定員	36名(市町村職員6名 県職員30名)
対象者	(市町村) 採用2年目～係長等未満の職員 (県) 中堅キャリアアップ研修対象者で、受講を希望する職員		
実施場所	大分県自治人材育成センター		
推薦期限	令和4年 6月30日(木)	《第8回》	経費内訳 P138参照
指定ホテル	—	その他留意事項	—
研修講師 (プロフィール)	<p>【一般社団法人 日本経営協会 専任講師・コンサルタント 細川 甚孝(ほそかわ しげのり) 氏】</p> <p>大学卒業後、C I S計画研究所入社。 その後、官公庁の施策立案に関する調査、研究を主とし活動、総合計画や行政改革、行政評価手法の策定等に尽力する。 その他、官公庁を中心とした地域活性化(農業振興・地域ブランド形成・コミュニティビジネス・観光戦略)や教育、産業振興(教育計画・生涯学習推進計画)なども企画から実際の策定(工程管理含む)を担当するなど、行政運営、地域活性化を専門としたコンサルタントとして活躍。 その間、研修講師としても制度浸透等のために活躍し、現在は政策プランナーとして全国にて各種指導を行っている。</p> <p>【専門】 政策形成、政策法務、地域活性化、公共マーケティング、施策立案 他</p> <p><input type="checkbox"/>政策プランナー <input type="checkbox"/>早稲田大学パブリックサービス研究所招聘研究員</p>		
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> 原因と結果、手段と目的、分析することの大切さに加え、思考を深掘りする具体的な手法について学ぶ事ができ、有意義だった。 政策というとな難しい、作成に時間がかかるなどのマイナスイメージしかなかったが、作業内容が把握できれば問題ないと感じた。 課題に対して漠然と解決策を考えそれに取り組もうとしていた折があったので、しっかりと問題点をおさえることの大切さを感じた。 事例を取り上げ、具体的に分かりやすかった。重要なことを繰り返し説明してくれて理解が深まった。 		
備考			

時間割

		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
		50	20	30						30
1日目	受付	オリエンテーション	1 政策形成を取りまく現状と課題 2 政策形成の基礎知識 3 政策形成の考え方・捉え方	昼食		4 ミッションビジョンの確認(STEP1) 5 問題を定義する(STEP2) 6 証拠を集める(STEP3)				
2日目	受付		7 仮説を組み立てる(STEP4) 8 成果を予測する(STEP5) 9 政策提言のためのプレゼンテーション手法	昼食		10 政策形成実践演習 11 まとめ			アンケート・閉講	
		45	15						15	30
		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。